

事業実績書

団体名	大内まちづくり協議会
-----	------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

「ふるさとを愛し、笑顔でふれあうまち大内」

2 今年度、重点的に取り組む事項(視点)

①	視点	大内地域住民の意見や要望を反映した、大内まちづくり第二次計画書を作成する。		
	事業名	次期まちづくり計画策定事業	決算額	131, 873
②	視点	大内の歴史文化遺産を、まちづくりや観光の資源として活用するために、史跡案内看板を設置する。		
	事業名	歴史文化遺産等の案内看板の設置(明治維新歴史資源活用事業)	決算額	3, 280
③	視点	都市混住地域における休耕田の活用方策として「ふれあい農園」候補地の調査と、景観作物のひまわりを植え付けて「迷路」を作り、園児や小学生の遊びの場を提供する。		
	事業名	休耕田の活用	決算額	125, 556

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
①地域のニーズを反映した第二次計画を策定するため、住民参加のワークショップを3回開催した。住民の意見や要望を委員会で分析・検討し、計画書の策定を行った。	◎
②大内史跡案内板整備計画で、25年度象頭山公園付近に、26年度大内中学校付近に、本年度小野地区に大型看板を設置した。	◎
③新規の「ふれあい農園」開設は出来なかったが、景観作物のひまわりを大内中学ボランティアと植え付けを行い、「ひまわり迷路」を開園し、保育園や幼稚園児の遊びの場を提供した。	△

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

交付金によって、地域の課題が解決に向けて一步一步であるが進みつつある。また、安心・安全のまちづくり、埋もれた歴史・文化の掘り起こし、健康な生活を維持するためのスポーツの振興など地域に密着した事業の展開を行っている。今後は更に新しい課題や地域の人達が意欲をもって取り組める課題を模索し、地域づくりの企画を進めるよう努力する。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	5,037,347
事務局の運営体制	(事務員等の雇用人数) 事務局長:1名 事務局員:2名 (運営費の主な内容) 大内まちづくり協議会、大内連合自治会及び関係団体の事務 (成果・評価) まちづくり協議会、大内連合自治会及び消防後援会等の事務局業務を兼務しているが、概ね良好に処理できている。 (今後に向けて) 業務量に見合った体制づくりの検討が必要がある。

(2) 地域振興

事業名	大内地区広報紙等印刷事業
事業費	1,682,582
事業概要	(実施内容) 印刷機(モノクロ2台)、コピー機(カラー1台)をリースで使用 (実施時期) 平成27年4月～平成28年3月 (参加人数) 延べ 1,500人 (成果) 広報誌や会議資料などを全戸配布し、広報活動に努めた。 (評価) 必要な資料をタイムリーに提供できた。 (今後に向けて) 地域住民に対するサービスを更に向上させる。

事業名	大内まちづくり体制強化事業
事業費	0
事業概要	(実施内容) 自治会活動での課題とその解決策を考える研修会 (実施時期) 平成27年10月4日 (参加人数) 30名 (成果) 自治会のかかえている問題点や悩みを解決する糸口を掴んでもらった。 (評価) 研修の有効性が評価され、大内連合自治会(費用負担)と部会の共同で開催した。 (今後に向けて) アンケートで継続を求める意見が多数あり、次年度も継続する。

事業名	次期まちづくり計画策定事業
事業費	131, 873
事業概要	(実施内容) 地域の要望や意見を反映した第二次大内まちづくり計画書の作成 (実施時期) 平成26～28年2月 (参加人数) 委員等17人(公募2名を含む)、大内地区住民 延べ118名 (成果) 住民の要望を分析・検討し、まちづくりの将来を見据えた計画書を策定した。 (評価) 現状を踏まえた実践的な計画書となった。 (今後に向けて) 各種媒体を活用し事業の広報に努め、住民の積極的な参画を促す。

事業名	大内まちづくり事業等の情報共有事業
事業費	374, 220
事業概要	(実施内容) 協議会ホームページの情報提供と更新及びサーバー管理費 (実施時期) 平成27年4月～28年3月 (参加人数) 地域住民対象 (成果) 協議会の活動状況やイベント情報を地域住民に紹介できた。 (評価) 協議会の活動をタイムリーに提供することで、住民との情報共有ができた。 (今後に向けて) 新鮮な情報を掲載すると共に、更にサービスの充実に努める。

事業名	第37回大内まつり
事業費	800, 572
事業概要	(実施内容) 地域住民の交流と連帯感を醸成するまつり (実施時期) 平成27年4月19日(日) (参加人数) 約3, 500人 (成果) 地域住民の交流と連帯感を育み、地域の活性化に寄与した。 (評価) まつりで地域住民の参加意識が高まり、雨天に関らず参加者は増加した。 (今後に向けて) 新しいイベントを企画し、さらに盛り上がるまつりにする。

事業名	大内地区体育祭
事業費	481, 538
事業概要	(実施内容) 大内地区の自治(町内)会が参加する運動会 (実施時期) 平成27年10月25日 (参加人数) 約3, 000人 (成果) 地域住民の体力づくりと心のふれあいの場を提供できた。 (評価) 年1回の地域全体の運動会として、老若男女が参加し非常に盛況であった。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	夏のフェスティバル
事業費	103, 120
事業概要	(実施内容) 大内地区の各町内会の子供たちが企画運営する夏まつり (実施時期) 平成27年8月29日 (参加人数) 約200人 (成果) 子どものリーダーが話し合い、自分達で企画や準備を行った。 (評価) 子どもが主体的に企画や準備をしたため、貴重な体験をさせることができた。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	広報紙(青少協だより)発行
事業費	88, 047
事業概要	(実施内容) 青少協だよりの印刷及び配布 (実施時期) 年3回 (参加人数) 青少協広報部員29名担当 (成果) 8, 300部印刷し全戸配布したので、活動状況の理解が深まった。 (評価) 安心安全な地域づくりを目指したボランティア活動として定着してきた。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	標語看板の作成
事業費	144, 538
事業概要	(実施内容) 募集した標語を立て看板と大型看板として作成 (実施時期) 平成27年8月 (参加人数) 大内中学校美術部員15名、先生と青少協役員30名 (成果) 中学校美術部員と青少協役員で、立看板30枚、大型看板1枚を作成した。 (評価) 看板は通学路に、大型看板は交流センター前に設置し啓蒙を行った。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	標語ポスター・カレンダーの作成
事業費	113,400
事業概要	(実施内容) 大内地区3学校の優秀標語をポスターとカレンダーにして配布 (実施時期) 平成27年12月 (参加人数) 大内中2年生、大内小・大内南小5年生全員 (成果) 地区内3校の優秀標語24題を選定し、幼稚園や自治会に配布した。 (評価) 学校内で生徒と児童の標語応募は、毎年の行事として定例化してきた。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	大内まちづくり会場整備事業
事業費	827,820
事業概要	(実施内容) まちづくり協議会が会議等で使用する会場の机・椅子の整備 (実施時期) 平成28年3月 (参加人数) まちづくり協議会関係者及び地域交流センター利用者 (成果) 必要数の1/3程度の整備を行った。 (評価) 会議室利用環境が改善された。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

(3) 地域福祉

事業名	大内地区老人大学開講
事業費	62,831
事業概要	(実施内容) 老人対象の教養と健康講座を中心に朗読劇を加えた講演会 (実施時期) 平成27年11月11日 (参加人数) 97名 (成果) 高齢者の「犯罪」「健康」講座で、安心な老後についての啓蒙が図れた。 (評価) 年間の定例行事として地道に進めて行く。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	ぶらり大内まち歩き
事業費	23,205
事業概要	(実施内容) 大内宮島町～問田地区をウォーキング (実施時期) 平成27年10月17日 (参加人数) 32名 (成果) 史跡やまち並みをめぐること、郷土愛を育むことができた。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に増員に努める必要がある。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	中高年の健康づくりと体操
事業費	22,313
事業概要	(実施内容) 中高年の健康づくりを考え健康維持の体操会を開催 (実施時期) 平成27年9月17日 (参加人数) 25名 (成果) 中高年者の健康に対する認識の向上を図ることが出来た。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に増員に努める必要がある。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	ママとシニアの交流会
事業費	20, 150
事業概要	(実施内容) 子育て中の母親を対象にレクダンスと子育て相談会の開催 (実施時期) 平成27年11月13日、27日 (参加人数) 延べ25名 (成果) 子育て中の母親の気分転換と悩み相談に協力できた。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に増員に努める必要がある。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	みんなで語ろう会
事業費	25, 484
事業概要	(実施内容) 大内を元気に活気づけるための話合 (実施時期) 平成28年2月6日 (参加人数) 34名 (成果) 地域の財産や諸活動における気付き等の講演とパネルディスカッションを実施。 (評価) 参加者の評価が好評であることから、更に増員に努める必要がある。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	高齢者健康増進事業
事業費	30, 500
事業概要	(実施内容) 高齢者を対象に、春と秋に球技大会を開催 (実施時期) 平成27年5月21日、9月17日 (参加人数) のべ132名 (成果) 高齢者の気力、体力の向上を図ることが出来た。 (評価) ゲートボール等のスポーツを通して、仲間同士の触れ合いの場づくりができた。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

(4) 安心・安全

事業名	自主防災組織の設立
事業費	10, 000
事業概要	(実施内容) 自主防災組織設立の促進 (実施時期) 平成27年度 (参加人数) 中矢田町内会員 (成果) 自主防災組織を、中矢田町内会が設立した。 (評価) さらに組織設立に地道に取り組む。 (今後に向けて) 部会で制度の見直しを検討中であるが、来年度も引き続き実施する。

事業名	防災対策の充実
事業費	679, 460
事業概要	(実施内容) 防災機材の保管場所を確保 (実施時期) 平成27年6月～8月 (参加人数) 単位自治会対象 (成果) 防災用資器材の保管用倉庫を設置した。 (評価) 分散していた資器材をまとめて保管し、緊急時に対応しやすくなった。 (今後に向けて) 継続的に応急資機材の整備を行う。

事業名	防災マップの作成活用
事業費	469, 800
事業概要	(実施内容) 防災マップの更新 (実施時期) 平成28年1月～3月 (参加人数) 地域住民対象 (成果) 平成23年作成のマップを最新情報に更新した。 (評価) 地域住民の防災意識を向上させることが期待される。 (今後に向けて) 28年5月に全戸配布する。

事業名	巡回パトロール
事業費	115, 155
事業概要	(実施内容) 夜間パトロール及び児童下校時の安全対策を目的としたパトロール (実施時期) 農青連:毎月1日・15日の2回 青少協:毎月10日・20日の2回 (参加人数) 農青連 13名 青少協 10名 (成果) 大内小・大内南小校区を毎週巡回し、年間延べ7, 800km走行した。 (評価) 地域内の治安の維持や防犯に貢献している。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	児童の登下校時のみまもり活動
事業費	337, 512
事業概要	(実施内容) 児童登下校時の安心、安全のためのみまもり活動 (実施時期) 平成27年4月～平成28年3月 (参加人数) 隊員79名 (成果) 子どもたちの登下校時の安心と安全を確保している。 (評価) 主に老人会の協力で実施しているが、地区により人員確保が難しい状況である。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	反射鏡設置補助事業
事業費	121, 000
事業概要	(実施内容) 反射鏡設置に対する補助金事業 (実施時期) 平成27年4月～平成28年3月 (参加人数) 3自治会 (成果) 単位自治会からの要望で2カ所新設、1カ所修復を行った。 (評価) 反射鏡の整備により、交通事故の防止を図っている。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

(5)環境づくり

事業名	土木工事(法定外公共物)
事業費	2, 392, 000
事業概要	(実施内容) 法定外公共物の整備 (実施時期) 平成27年10月～平成28年3月 (参加人数) 単位自治会 (成果) 道路舗装等10件を実施した。 (評価) 煩雑な手続きを改善する余地があると思われる。 (今後に向けて) 28年度は現行の制度で実施する。

事業名	土木工事(単市土地改良)
事業費	2,084,000
事業概要	(実施内容) 単市土地改良事業の実施 (実施時期) 平成27年10月～平成28年3月 (参加人数) 単自治会 (成果) 農業用水路の改良を4件実施した。 (評価) 煩雑な手続きを改善する余地があると思われます。 (今後に向けて) 28年度は現行の制度で実施する。

事業名	交通安全環境施設設置補助事業
事業費	184,000
事業概要	(実施内容) 法定外公共物事業で対象にできない交通安全施設整備の助成 (実施時期) 平成27年6月～平成28年3月 (参加人数) 単自治会 (成果) 児童の側溝(蓋のない水路)転落防止柵を設置した。 (評価) 27年度新規事業のため、広報不足の面があった。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	河川環境美化活動助成金交付
事業費	425,571
事業概要	(実施内容) 対象6河川の美化活動の助成 (実施時期) 平成27年5月～平成28年2月 (参加人数) 13自治会 (成果) 対象河川のある自治会で、それぞれ美化活動が実施された。 (評価) 自治会活動の一環として定着しつつあり、河川美化に貢献している。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	里山登山道整備事業
事業費	232,982
事業概要	(実施内容) 金成山を愛する会、氷上浪漫里山の会、象頭山再生プロジェクトの助成 (実施時期) 平成27年4月～平成28年3月 (参加人数) のべ306名 (成果) 金成山に加え、新たに2団体の活動を支援した。 (評価) ハイキングや行楽客が、安全で快適な登山が出来るようになりつつある。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	休耕田の活用
事業費	125,556
事業概要	(実施内容) ふれあい農園の開園候補地の調査と景観作物の植え付け (実施時期) 平成27年4月～平成28年3月 (参加人数) 約200人 (成果) 中学生ボランティアと協力し、ひまわり迷路を作り子どもたちに遊びの場を提供した。 (評価) 天候不順で短期間の提供となったが、地域行事として定着している。 (今後に向けて) 休耕田を有効活用するため、更に取り組みを充実していく。

(6) 地域個性創出

事業名	地域自慢コンテスト
事業費	46, 286
事業概要	(実施内容) 地域で自慢できるものを紹介し合う行事 (実施時期) 平成27年10月～平成28年3月 (参加人数) 地域住民対象 (成果) 大内地区体育祭で入場行進団結力コンテストと子ども会活動コンテストを実施した。 (評価) 体育祭で入賞自治会に盾を授与したことで、大変盛り上がった。 (今後に向けて) 自慢できる対象をさらに広げ、地域の活性化を図りたい。

事業名	大内の史跡風景カレンダー作成事業
事業費	70, 848
事業概要	(実施内容) 大内地域の風景写真を掲載するカレンダーの作成 (実施時期) 平成27年4月～平成27年11月 (参加人数) 地域住民対象 (成果) 400枚のカレンダーを作成し、自治会や希望者に配布した。 (評価) さらに積極的に作品を募集し、地区民に親しまれるカレンダーづくりに努める。 (今後に向けて) 非常に好評であったことから、今後も継続する。

事業名	歴史文化遺産等の案内板の設置(明治維新歴史資源活用事業)
事業費	3, 280
事業概要	(実施内容) 大内小野地区に史跡看板を設置 (実施時期) 平成27年11月～平成28年3月 (参加人数) 地域住民及び観光客対象 (成果) 大内小野地区に、史跡案内板を整備した。 (評価) 地域住民や観光客にわかりやすい案内板に心掛けた。 (今後に向けて) 明治維新歴史資源活用事業は、今年度で終了。

事業名	大内歴史探訪会
事業費	16, 410
事業概要	(実施内容) 大内史跡マップを活用して地域内の名所旧跡等を探訪 (実施時期) 平成27年12月12日 (参加人数) 21名 (成果) 大内の史跡を訪ねることで、地域とのつながりを実感することが出来た。 (評価) 地域の四季をテーマに写真コンテストを開くという広がりができた。 (今後に向けて) 写真コンテストの募集を行い、更にイベントとして発展させる。

事業名	大内歩いて見よう会
事業費	0
事業概要	(実施内容) 大内南小学校区をウォークラリーで散策 (実施時期) 平成27年10月31日 (参加人数) 56名 (成果) 山口市のスポーツ振興行事とタイアップして実施した。(経費は市が負担) (評価) 大内で収穫した芋煮汁で接待したので、大変好評であった。 (今後に向けて) 来年度も実施に向けて検討する。

事業名	三世代交流事業
事業費	61, 883
事業概要	(実施内容) 輪飾りや門松の作り方を教えることで伝統文化を継承 (実施時期) 平成27年12月23日 (参加人数) 約150人 (成果) 地域の子ども達に、伝統文化を継承する良い行事となった。 (評価) 高齢者と子どもがふれうことで、世代間交流が出来た。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	文化活動団体紹介冊子の作成
事業費	48, 600
事業概要	(実施内容) 大内地区で文化活動を行っている団体の紹介冊子を作成 (実施時期) 平成27年12月～28年3月 (参加人数) 交流センター利用団体 (成果) 冊子200部を印刷し、関係団体に配布した。 (評価) 団体間の情報交換に寄与できた。 (今後に向けて) 4年後に内容の見直しを行う予定。

事業名	スポーツ交流事業
事業費	7, 600
事業概要	(実施内容) 大内体育協会主催大会の優勝杯や盾の補充 (実施時期) 平成27年4月～28年3月 (参加人数) 約1000名 (成果) 優勝杯と盾の更新を行った。 (評価) 地味ではあるが、必要性は認められている。 (今後に向けて) 来年度も実施に向けて検討する。

事業名	食農体験活動
事業費	140, 282
事業概要	(実施内容) 地区の幼稚園、保育園等の園児によるサツマイモ苗の植付と試食 (実施時期) 平成27年6月17日 (参加人数) 延べ392名 (成果) 園児たちは植付けと収穫の楽しさを知り、食と農の繋がりを体験させる事が出来た。 (評価) 農業に関心を持たせるという教育の効果があつた。 (今後に向けて) 14年間継続の事業であり、来年度も継続する。

事業名	大内地区じんけん学習まちづくり大会
事業費	77, 097
事業概要	(実施内容) じんけんと命の尊厳を学ぶ活動 (実施時期) 平成27年11月8日 (参加人数) 約270名 (成果) 22回目の大会で大盛況であった。 (評価) 年間の定例行事として定着している。 (今後に向けて) 来年度も引き続き実施する。

事業名	大内中学校教育講座
事業費	100,000
事業概要	(実施内容) 中学校で行う教育講座の助成 (実施時期) 平成27年9月27日 (参加人数) 約900人 (成果) 著名な講師とアーティストの講演で、生徒、教職員、住民が多数参加した。 (評価) 思春期保健相談士の講演と演奏に生徒は感動した。 (今後に向けて) 地域と学校の連携のための事業を引き続き行う。

事業名	大内中・大内小・南小環境整備
事業費	250,000
事業概要	(実施内容) 地域住民が活用する学校施設の整備支援 (実施時期) 平成27年4月～28年3月 (参加人数) 約1,000人 (成果) 大内中、大内小、大内南小の資機材を整備することができた。 (評価) 購入した資機材を、今後の住民活動に有効活用する。 (今後に向けて) 学校運営に協力していく。

事業名	地域協育ネット活動の助成事業
事業費	322,000
事業概要	(実施内容) 大内協育ネットの助成 (実施時期) 平成27年4月～平成28年3月 (参加人数) 約1,000人 (成果) 挨拶運動啓蒙用の幟を、小中学校と地域交流センターに掲出した。 (評価) 幟の整備に合わせ、世界スカウトジャンボリー関連経費の助成を行った。 (今後に向けて) 来年度も引き続き助成する。

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。